

2022.02

ヘルメット取付資料

B+COM
SB
6X

×



MZ-F



SYGN HOUSE

取り付け前の準備

1 | 取付準備



Arai ヘルメット [MZ-F] の
B+COM 取り付け方法をご紹介します。

2 | B+COM 準備



B+COM を 1 キット分用意します。

3 | スピーカー準備



スピーカーの裏面に面ファスナー（オス）を
貼り付けます。

4 | チークパッド取り外し



ヘルメットのチークパッドを外します。

※内装の脱着に関しては、ヘルメットの
取扱説明書をご参照ください。

スピーカーの取り付け

5 | 右側チークパッド準備



右側チークパッドを用意します。

6 | 右側チークパッド準備 2



チークパッドのカバーをめくります。

7 | スピーカー貼り付け



右側スピーカーを取り付けます。
イヤーホールにそのまま合わせるのではなく、
できる限りヘルメット前方、チンストラップ
の根本側へ寄せるのがコツです。

ex | スピーカー 5 SMALL(スモール) のご紹介



どうしても耳が圧迫される場合は、より
小型・薄型設計の「ヘルメットスピーカー
セット 5 SMALL(スモール)」のご利用を
おすすめします。

[品番 :00081952 価格 :4,730 円 (税込)]

8 | スピーカー配線



スピーカーの配線は、矢印の箇所に沿って取り出します。

9 | スピーカー配線 2



チークパッドのカバーを戻します。
スピーカーの配線を、外へ出しておきます。

10 | チークパッド準備完了



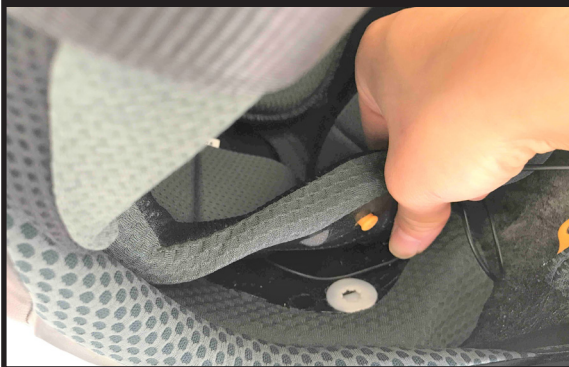
これで右側チークパッドの準備は完了です。

11 | チークパッド取付け



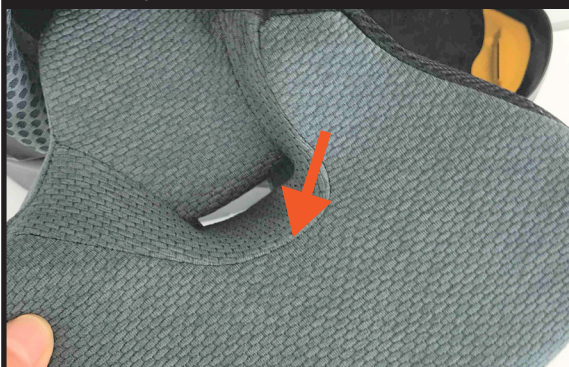
あご紐を通しながら、右側のチークパッドを戻します。

12 | チークパッド取付け 2



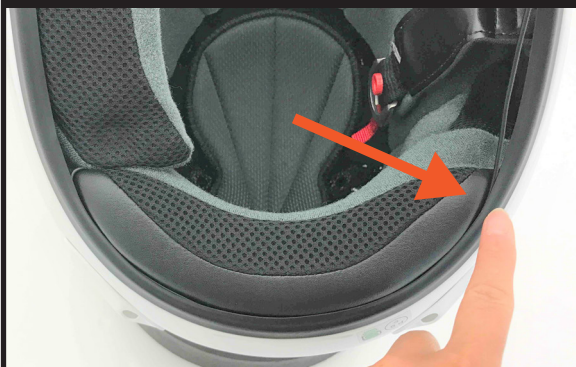
チークパッドのツメをはめ込み、がたつきがないことを確認します。

13 | スピーカー配線



スピーカーの配線を、帽体と内装のすき間に通していきます。

14 | スピーカー配線 2



反対側にも、スピーカーの配線を通していきます。

15 | 左側チークパッド準備



左側のチークパッドを用意し、カバーをめくります。

16 | スピーカー取り付け



チークパッド内のくぼみへ、スピーカーを取り付けます。

17 | スピーカー配線



パッドカバーを戻します。
スピーカーの配線は、外へ出しておきます。

18 | 左側チークパッド準備完了



これで、左側チークパッドの準備は完了です。

19 | 左側チークパッド取り付け



左側チークパッドを戻します。

ベースプレートの取り付け

20 | 面ファスナー貼り付け



[MZ-F] は、面ファスナーでの貼り付け方法がおすすめです。
帽体の左面に、ベース用面ファスナーのメス側を貼り付けます。

※必ず貼付け面を脱脂してください。

21 | 面ファスナー貼り付け 2



ベースプレートに面ファスナー（オス）を貼り付けます。

※必ず貼付け面を脱脂してください。

22 | スピーカー配線留め



ベースプレートを貼り付ける前に、「スピーカー固定用ハーネスクリップ」を使用して、スピーカーの配線を留めておくとスムーズです。

23 | ベースプレート貼り付け



ベースプレートを貼り付けます。

マイクの取り付け

24 | マイクスポンジ装着



アームマイクの先端に、アームマイク用スポンジをかぶせます。

25 | アームマイク取り付け



接続部のガイドにあわせて、アームマイクと本体ユニットを接続します。

本体ユニットの取り付け

26 | 本体ユニット取り付け



本体ユニットを取り付け、スピーカーのコネクタを差し込めば完成です。

※スピーカーコネクタは、画像の向きで差し込みます。

●付録：ワイヤーマイクホルダー取り付け手順

1 | ワイヤーマイクホルダー



ワイヤーマイクホルダーを使用した取り付け手順をご紹介します。

[品番 :00082120 価格 :2,420 円 (税込)]

2 | マイクホルダー組み立て



「ホルダーベース C」を使用して、ワイヤーマイクホルダーを組み立てます。

組立手順は、取扱説明書をご参照ください。

3 | ホルダーベース貼り付け



ヘルメット左側のチークパッドを外し、ホルダーベースの両面テープを剥がして画像の位置へ貼り付けます。

※必ず貼り付け箇所を脱脂してください。

4 | チークパッド取り付け



左側チークパッドを戻します。

<ご注意下さい>

ベースを外した際にヘルメットの内装の黒墨が剥離します。しかし、黒墨が剥離することによるヘルメットの性能に影響はございません。

5 | ワイヤーマイク配線



ワイヤーマイクのマイクコネクタは、内装の隙間から外へ取り出します。

6 | 本体ユニット取り付け



マイクコネクタと本体ユニットを装着し、ベースプレートへ取り付けます。

7 | 配線収納



余った配線は、内装の隙間へ収納します。

8 | 完成



以上で完成です。